

## 導入事例

USB Type-C™搭載  
液晶ディスプレイ  
LCD-C242SDW

## 行員の業務効率向上を目指し、サブディスプレイ環境を全行へ展開



東邦銀行様では、パソコンの入れ替えに合わせて業務環境の見直しを進め、USB Type-C™対応液晶ディスプレイ「LCD-C242SDW」を導入されました。これまで限られた部署のみで利用されていたサブディスプレイ環境を拡大し、多くの行員が利用できる環境を整備。導入の背景や効果について、システムインフラ管理をご担当されている上杉様にお話を伺いました。

## 導入商品



ノートPCへの給電も可能な  
USB Type-C™搭載  
23.8型液晶ディスプレイ  
LCD-C242SDW

事例全文は  
Webにて公開中!



## パソコンの入れ替えを機に、サブディスプレイ環境の整備を推進

—— LCD-C242SDWを選定された理由を教えてください。

**上杉様:** コストパフォーマンスの良さに加えて、USB Type-Cケーブル1本で映像出力と給電をできる点が大きな決め手でした。試用した際にはスマホスタンド機能も便利で、デスク周りをすっきり整理できる点も評価しています。

## 利用者の満足度が高く、導入台数は想定以上に拡大

—— 導入後の利用状況はいかがですか？

**上杉様:** 当行では約2,800名の役職員が勤務していますが、当初は1,000台程度の導入で十分だと考えていました。ところが、アンケートを実施したところ予想を大きく上回る利用希望が集まり、これまで表面化していなかったニーズの高さが明らかになりました。中には「もう1台追加したい」という声もあり、サブディスプレイの有用性が広く浸透していると感じています。



## 導入前の課題

- ・サブディスプレイの利用者は本部和営業店のごく一部に限られていて、4人に1台程度だった。
- ・サブディスプレイはサイズが小さく、非効率だった。



## 導入後の効果

- ・希望者に全員、サブディスプレイが行き渡った。
- ・デスク周りもスッキリしつつ、業務効率が大幅にアップした。
- ・2台使いたいという声も届いた。



—— 導入によって感じられた効果を教えてください。

**上杉様:** 表示領域が広がったことで、複数の資料やシステム画面を同時に確認しやすくなり、作業効率が向上したと感じています。  
また、USB Type-C接続によってケーブル周りもスッキリしました。以前は複数のケーブルを接続していましたが、現在はケーブル1本で利用できるため、会議や打ち合わせの後もすぐに業務へ戻ることができます。

—— 社内の反応はいかがでしょう。

**上杉様:** 作業効率の向上はもちろんですが、見た目の面でも好評です。特にホワイトモデルはオフィスの雰囲気になじみやすく、従来の黒いディスプレイに比べて明るい印象になります。デスク周りがすっきり見えるだけでなく、新しい環境で仕事をする気持ちの良さにもつながっていると思います。

## 取材にご協力いただいたご担当者様



## INTERVIEWEE

株式会社東邦銀行 事務本部  
システム部 システム企画課  
参事役 上杉 公志 様



## CLIENT DATA

導入企業／  
株式会社東邦銀行  
本店所在地／  
福岡県福岡市大町3-25